

一九八二年六月二十五日  
発行



第 65 卷 第 4 号

史学・地理学・考古学

論 説

- エーゲ文化圏……………村田数之亮 (1)  
——クレタ・ミケネ・ギリシア文明——
- 同善会小史……………夫馬進 (37)  
——中国社会福祉史上における明末清初の  
位置づけのために——
- ウガリト王国の *ubdy* について……………近藤洋子 (77)
- 単竜・単鳳環頭大刀の編年……………新納泉 (110)

紹 介

李樹健編著『慶北地方古文書集成』(藤本幸夫)

---

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

或は種々の制限により多少の手抜きをしておられるが、将来の古文書学の確立や不慮の事態に備えるためにも、是非凡ゆる資料が蒐集、計測されねばならない。又手決にも留意されるべきである。李氏の述べられる如く、「教旨」（任命書）は形式は単純ではあるが、個人の経歴を知るには必須なものであり、決して疎かにされてはならない。撮影器具が完備され、網羅的に調査が継続されんことを切望して止まない。

更に失礼を顧みず述べれば、ソウル以外の学者には、その学問の志向や方法論に於て、ソウル大学校を中心とする、いわば「ソウル学派」の亜流とも言うべき人々が甚だ多い。しかるに本書は地方性を活かしたまに好個の例で、かくも多くの資料を発掘、呈示されたること、学会への貢献極めて多大と言い得よう。同様な作業が、各地方、各分野に行われんことが期待される。筆者は語学の徒であり、本来紹介に当たるべくもないが、以前古文書に関心をもったこともあり、勧められるままに筆を執った。正鶴を逸したり、誤解した所あるやも知れないが、寛恕を乞いたい。

（一九八一年一〇月 韓国嶺南大学校

民族文化研究所資料叢書第二輯 嶺南  
大学校出版部 四五〇〇ウオン  
（藤本孝夫 富山大学人文学部助教授）

会 告

去る六月一〇日（木）開催された昭和五七年度春季定例の理事会・評議員会において、つぎの案件が承認・可決されました。

- 一、「史林」編集報告
  - 二、昭和五六年度決算報告および昭和五七年度予算案
  - 三、役員交代
- 新理事長に岸俊男、新常務理事に越智武臣両氏が選任され、旧理事長樋口隆康氏は理事に、旧常務理事応地利明氏は評議員に復帰
- 以上

史学研究会

受贈図書

（一九八一年四月二一日～五月二二日）  
研究年報（アジア・アフリカ文化研究所）

一五

- 東京商船大学研究報告 三一
- 歴史手帖（名著出版） 九一四、五
- 文学論叢（愛知大学） 六六
- 東洋史研究（京都大学） 三九一四
- 日本歴史（日本歴史学会） 三九五、三九六

芸林（芸林会） 二九一四

立命館法学 一五〇～一五四

Historische Zeitschrift 二二一～二二二

考古（中国社会科学院） 一九七九一五、

一九八一～二

考古学報（同） 一九八一～一

立命館文学 四二四～四二六

経済科学（名古屋大学） 二八一四

史游（学習院大学） 六

역사과학（朝鮮社会科学院） 一九八一～

一

COBETCKAЯ ИСТОРИЯ 一九八

一一、二

人文研究（大阪市立大学） 三二（四）一

一分冊)

国家学会雑誌(東京大学) 九四―三・四

経済研究(一橋大学) 三二―二

オリエント(日本オリエント学会)

二二―二

村上直校訂、江戸幕府郡代代官史料集

(近藤出版社)

古代文化(古代学協会) 三三―五

日本史研究(日本史研究会) 二二―四

社会経済史学(早稲田大学) 四六―六

一橋論叢 八五―四、五

民族学研究(日本民族学会) 四五―四

神道宗教(国学院大学) 一〇―二

シャルル・ペラ文庫目録(九州大学)

皇学館大学紀要 一九

宇大史学(宇都宮大学) 二

사회과학(朝鮮社会科学学院)

一九八〇―一、二

民族研究(中国社会科学学院) 一九八一―

二

井上満郎著、京都 躍動する古代(ミネル

ヴァ書房)

文書課事務簿(福岡大学研究所資料叢書第

三冊)

富山県史 通史編V 近代上

正倉院年報 三

駿台史学(明治大学) 五二、五二

日本常民文化紀要(成城大学) 七

史学雑誌(東京大学) 九〇―四

世界歴史(中国社会科学学院)

一九八一―一、二

ВЕСТИНИ ПРЕБВЕНА ИСТОРИИ

一九八一―一

CURRENT CONTENTS OF ACADEMIC

JOURNALS

(学会誌刊行センター) 一九七九

岐阜経済大学論集 一五―一

研究紀要(尾道短期大学) 三〇

神道学(出雲大社) 一〇九

東方学報(京都大学人文科学研究所) 五

三

人文社会科学研究集報(鈴峯女子短期大学)

二七

編集後記

梅雨もあけて、祇園祭も終わり、京都は  
例年通り、うだる暑さです。皆様にも、暑  
中お見舞い申しあげます。六五巻四号をお  
届けします。

本号には、村田先生のこれまでの研究の

集大成の如きご論考をはじめ、社会福祉団  
体同善会を論じて一部心性の問題にまでふ  
みこんだ夫馬論文、古代史の宿命として史  
料が零細であることがあげられるが、その  
方法をウガリト文書の場合を通して呈示し  
た近藤論文、そしてやはり限られた資料な  
がら、綿密な型式分類によって単竜・單鳳  
環頭大刀を編年し、政治史への見通しにふ  
れた新納論文と、多彩な内容を掲載するこ  
とができました。ご吟味下さい。

ただ論説以外として、藤本氏の、朝鮮古  
文書学の必要性にもふれた紹介を一本得た  
のみで、甚だウアラエティに欠ける構成と  
なりました。ノート・動向・書評の投稿を  
お待ちしております。(田中)

一九八二年六月二十五日印刷 定価九〇〇円  
一九八二年七月一日発行

史 林 (第六五巻第四号)

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部

発行人 史 学 研 究 会

理事長 岸 俊 男  
振替京都七五一五五番

印刷所 中村印刷株式会社  
京都市下京区七条御所ノ内中町五〇

# THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. LXV No. 4 Jul. 1982

---

## CONTENTS

### Article :

- The Aegeanized Cultures: The Cretan, the  
Mycenaean and the Greek Civilizations .....*K. Murata* ( 1 )
- A Short History of Tongshanhui 同善会 .....*S. Fuma* ( 37 )  
—the Late *Ming* 明 and Early *Qing* 清 Period in the  
History of the Chinese Social Welfare—
- 'ubdy' in the Ugaritic Documents .....*Y. Kondo* ( 77 )
- The Chronology of the Decorated Swords in  
the Late Tumulus Period .....*I. Niino* (110)

### Miscellaneous :

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386—9369